

イノベーション部門

技術人材の育成及び活用を通じた、東ティモールにおける下水道ビジネス市場の創出

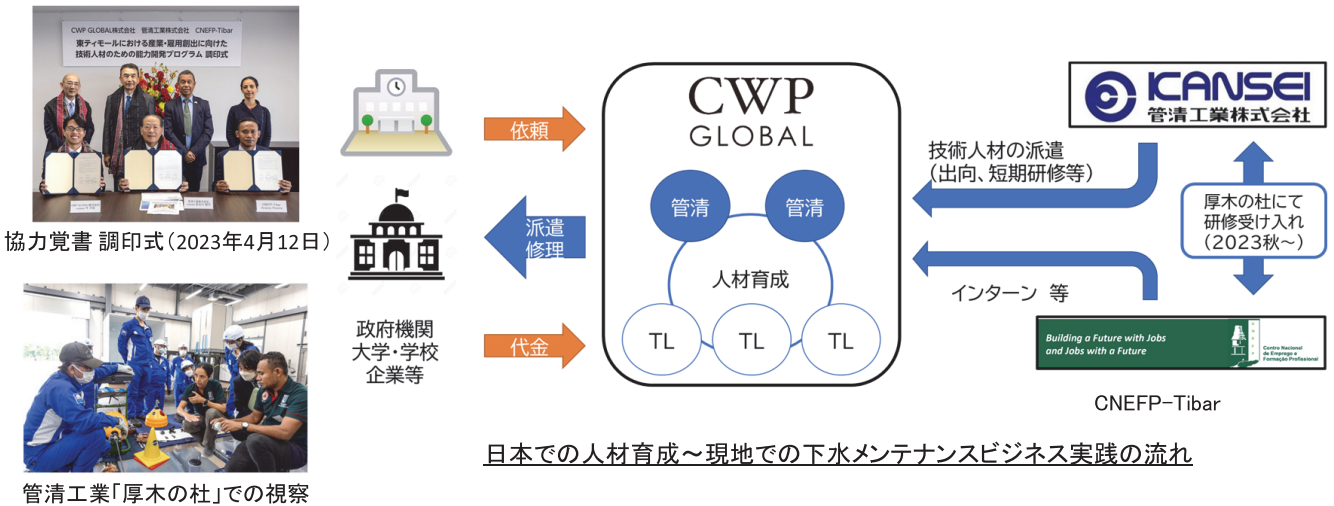
一般社団法人 CWP、管清工業株式会社

受賞事例の概要

アジアで最も若い独立国である東ティモール民主共和国は、国づくりの途上にあり、下水道の整備に向けた人材育成や企業等の整備が遅れています。

この度、一般社団法人 CWP は、管清工業株式会社をパートナーとして、**現地で水道人材育成や水関連ビジネスを実施するため「CWP GLOBAL 株式会社」を共同で設立し**、東ティモールの国立雇用能力開発センター（CNEFP-Tibar）との間で**5年間の協力覚書（MOU）を締結**しました。

今秋以降、管清工業の研修施設「厚木の杜環境リサーチセンター」における**研修等を通じ、東ティモール人の技術人材を育成**し、その後東ティモールにおいて、CWP GLOBAL が行う**維持管理業等に従事**させることを通じ、東ティモールにおける下水道ビジネス市場の創出を目指します。



PR ポイント!

- ・技術の移転のみならず、人材育成等を通じた、メンテナンスビジネスそのものの創出という、**本質的な国力の向上**を目指した取組です。
- ・研修では、技術に加えて、下水道の維持管理というエッセンスワークの社会的価値や、仕事に臨む際の職業倫理・勤勉性など、**日本のインフラ業界が築き上げた精神そのものを提供**します。

取組の効果!

- ・下水道ビジネスという市場がほぼ存在しない東ティモールにおいて、**援助等に依存せずとも、インフラの維持管理が民間ベースで可能となる基盤の構築**を目指します。
- ・先進国から途上国への一方的な支援ではなく、**東ティモール人材が労働力不足に悩む日本の企業や地方部において活躍できる素地づくり**など、両国が Win - Win となるような成果を創出します。

Key Person



一般社団法人 CWP
東ティモール駐在
槻木比呂志

文化も組織も異なる両国間の橋渡しには様々な障壁がありましたが、一方的な支援ではなく対等なパートナーという立ち位置を忘れず、信頼関係を築くことに努めました。



管清工業株式会社
技術チーフ
石原 真

村人たちと一緒に現地の水道施設を修繕するなかで、人材育成や産業創出の必要性を痛感しました。これまで培った技術を伝え、国づくりのお役に立ちたいと思います。



CNEFP-Tibar
技術顧問
アレクサンドラ氏

前例のない取組で政府内の調整が大変でしたが、最終的に MOU としてまとめ上げました。国の将来を担う人材育成・産業創出のための、大変画期的な取組です。